

令和5年10月27日

場所 千代田中学校 被服室

千代田小学校・楠小学校・千代田中学校 合同学校運営協議会 次第

司会：佐々木 記録：前野

1. 開会の挨拶(千代中学校運営協議会会長兼楠小学校運営協議会会長)

夕方に大雨があつて学校に待機した児童もいたと聞いていたが、今はきれいな月が出ている。本日は十三夜の月。

帰りにでも眺めていただければ…

今年は千代田小学校150周年、楠小50周年、千代田中学校再来年50周年。3校とも長い伝統を持っている学校である。これまでの伝統を大事にしつつ、それぞれの学校がより良くなるためにどのようにしたら良いか、これまでの取り組みを参考に、課題を出し合つてより良い学校づくりの参考になればと考えている。本日3校が集まる貴重な機会なので忌憚のないご意見を。

2. 委員の自己紹介

【楠小学校 学校運営協議会メンバー】 参加：11名

【千代田小学校 学校運営協議会メンバー】 参加：10名

【千代田中学校 学校運営協議会メンバー】 参加：7名

3. グループ交流

【テーマ：千代田中学校区の子どもたちの課題を克服するための地域への発信】

- ・グループに分かれて、テーマについて討議

4. 交流内容発表

千代田中学校から

- ・課題はたくさんあるのですが…
- ・保護者の方の協力がないと難しい。携帯や学力についても、学校が抱えている学校活動への思いを理解いただきたかないと、叱ることもつながることもできない。
- ・発信しても電話に出てもらえないことも多い。うちのうちですで片づけられることも学校の思いを伝え続けられないといけない。伝わらないのなら、子どもを変えていく。PTAに入っていたく。

楠小学校から

- ・課題がいっぱい。第一は元気に学校に来てほしい。地域と連携をとって スマホ 読書に触れる機会が減っている。スマホだと 生活経験が少ない(釘抜が使えない。缶切りができない。)生活経験をさせていきたいが… 大人からルールを守る。子どもに勉強しなさいと言って大人が携帯を触っていたらなかなか子どもは変わらない。ポイ捨ても大人がしなければ子どものポイ捨てが減っていく。美化キャンペーンで 地域でも地域清掃を行っているので、少しずつそういった取り組みをコツコツ伝えていくことが大事か… 地域と連携を取りながら

千代田小学校から

- ・課題はたくさんある。着にくい児童が増えてきた。理由は人それぞれなので、手立てもこれというのがない状況。地域への発信として、学校の大変さを伝えることは難しい。朝、食事をとっていない児童も多い。お家への働きかけが大切。地域ができることとして、田んぼを使ってそのお米や野菜で、食べ物に触れることが大事 食に関する意識をはぐくむこと そこを地域にお願いすることはできるのではないか…

5. 閉会のあいさつ(千代田小学校運営協議会 原田会長)

課題はたくさんあるが、一歩勇気を出して踏み出していきましょう。一歩踏み出すことで変わってきます。子どもたちのために変えていきましょう。